

平成 28 年度熊本県計画に関する
事後評価
(令和 4 年度実施分のみ)

令和 5 年 1 1 月
熊本県

※「1. 事後評価のプロセス」及び「2. 目標の達成状況」については令和4年度熊本県計画に関する事後評価を参照

3. 事業の実施状況

平成28年度熊本県計画に規定した事業について、令和4年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業区分5：介護従事者の確保に関する事業

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
事業名	【介護 NO.4-2】 福祉人材緊急確保事業 (福祉人材参入促進事業)	【総事業費】 2,376 千円
事業の対象となる区域	県内全域	
事業の実施主体	熊本県（県社会福祉協議会に委託）	
事業の期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	将来的な介護人材となる若者の参入促進 アウトカム指標：出前講座に参加した中高生のうち、福祉系の学校への進学について検討した者の割合 30%	
事業の内容（当初計画）	中学生が福祉系高校を選択するよう、また、高校生が介護の仕事または介護福祉士養成校への進学を選択するよう、介護の仕事のイメージアップを促進するため、いきいきと働く施設職員による出前講座を実施	
アウトプット指標（当初の目標値）	出前講座受入学校数 15校	
アウトプット指標（達成値）	出前講座受入学校数 11校	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： 観察できなかった 進学を検討した者の割合を把握することができなかった。 (代替指標) 福祉系高校のR5入学者の定員充足率29.5% (※R4入学者の定員充足率21.5%)	
	<p>(1) 事業の有効性 出前講座に11校864人の参加があり、中学生やその保護者等へのイメージアップを図ることができた。</p> <p>(2) 事業の効率性 福祉人材養成学校等との連絡会議において、出前講座の開催実績等を共有することで、入学希望者の募集活動に役立て</p>	

	てもらふことができた。
その他	将来的な介護人材となる若者の新規参入促進を図る。